

2025年10月27日(月)白光電話メッセージ_昌美先生

- 皆様、ごきげんよう。久しぶりにこの録音を通して皆様方と会話ができるのを楽しみにいたしておりました。
- 私も足を怪我したり、骨折したりしておりますけれども、頑張って歩けるようになります。今は両足であちらこちらへお淨めに行っております。
- ですから、皆様方がどこにおられようと、必ず私は日本国を行脚しておりますのでご安心くださいませ。
- 私がそこの地方へ行きますと、会員さんのお祈りの言葉が私に響きわたってくるのです。
- ですから「ありがたいな」と思って、私は本当に最敬礼して、日本国のお祈りをしていらっしゃる皆様がいらっしゃるところへ詣でております。
- 皆様方の必死のお祈りが私に伝わってまいりまして、ありがたいことに、そのお祈りが逆に私の肉体を励ましてくれて、どこへでも行けるようになりました。これは私一人でできるものではございません。
- 会員の皆様方が病んでおられて、臥せつておられて、病院におられて、一生懸命「世界人類が平和でありますように」という祈りをし、印を組んでくださるおかげで、私は元気で働いております。
- これもひとえに、会員の皆様方、富士聖地には来られない方々、それでも私は皆様方の恩恵に心から感謝し、皆様方が幸せで本当にあの大きな素晴らしいその世界を平和にするお力の一端を担ってくださった、その喜びそのお力を五井先生が大変に喜んで感謝を捧げておられます。
- ですから必ずお一人お一人の中に五井先生は必ずいらっしゃっておられるので、どうぞご安心して、ゆっくりとお祈りを重ねてくださいませ。
- そのお祈りというのは、自分に関係ない人たちにも、世界の多くの人々で苦しんでる人の中にも、届いているんです。
- 一人一人のその尊いお祈り、印は多くの何千万、何億人の苦しんでいる世界の人々にも届いております。
- ですから皆様方は本当に尊いお仕事をしていらっしゃるので、私は改めて心から伏して、皆様方お一人お一人のお祈り、お淨めに感謝申し上

げております。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

○そしてさらに、この富士聖地を苦労なくずっと続けられることも、皆様方会員さんの一人一人の会費のおかげなので、心から感謝いたしております。

○これからもどうぞよろしくお願ひします。とともに、一緒にやってまいりましょう。ごきげんよう。

以上